

## 10 諸注意

### (1) 受検票について

ア 受検票は、令和2年1月22日（水）までに到着するように志願者に簡易書留便で郵送します。その際、報告書の受領書も同封しますので、在籍小学校へ必ず提出してください。受検票の海外への郵送を希望する際は、配達状況を確実に追跡できる国際スピード郵便(EMS)の専用封筒（日本発用）を利用するか、本校で配付した封筒に送り状ラベル（日本発用）を貼り付け、受取人の氏名、住所、郵便番号等をご記入の上、必要金額分の切手を同封してください。

イ 検査当日及び合格発表、入学手続説明会ならびに入学手続の際に持参し、必要に応じて提示できるようにしてください。

ウ 万一紛失した場合は、再発行を申し出てください。

### (2) その他

自家用車での来校はご遠慮ください。



## 令和2(2020)年度 帰国生徒募集要項

### 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

所在地 〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-3

電話 (045)742-2281

URL <http://yokochu-ynu.com>

交通 横浜市営地下鉄線 弘明寺駅下車 徒歩1分

京浜急行線 弘明寺駅下車 徒歩8分

### 1 附属学校としての特性

本校は、中学校としての通常の教育を行うほか、次のような附属学校としての特性を持っています。

(1) 研究推進校として教育上の多様な試みを行います。

(2) 教育学部の学生が教育実習生として生徒の教育に参加します。

#### 指導目標

帰国生徒に対して、生活面や学習面における適応指導を行うとともに、海外で身に付けた長所を集団生活の中で保持・伸長させ、国際教育を目指します。そのために、次の指導目標を掲げています。

(1) 日本語による言語活動の不足を補充する。

(2) 学校生活を中心として、日常での生活適応を図る。

(3) 海外での教育条件にともなう学習内容の相違を調整する。

(4) 生徒同士のコミュニケーションを通して、互いの向上を目指す態度を育てる。

(5) 海外で身に付けた文化を集団の中で生かしていく機会を設ける。

#### 指導方法

(1) 帰国生徒を普通学級に編入し、特別学級は編制しない。

(2) 教育事情や個人差に応じて、正規教育課程の他に、小集団による指導や教育相談を行う。

(3) 全教員が指導にあたる。

### 2 募集人員

第1学年15名(男女合わせて)

### 3 出願資格

(1) 2020年3月31日までに日本の小学校(学校教育法第1条及び第2条が定める「学校」)あるいはこれと同程度の日本人学校もしくは外国の学校の課程(6か年の初等教育課程)を修了する見込みの児童

(2) 保護者の勤務地の移動に伴う在外生活経過年数2年以上(730日以上)継続して海外に在住し、

原則として、2017年8月1日～2020年3月31日までに帰国または帰国予定の児童

※例として、保護者が1年半、志願者が2年の海外渡航履歴では、出願資格がありませんのでご注意ください。

※海外の学校に在籍していることが条件になります。日本国内での海外校としての認可の学校では、出願資格はありません。

(3) 2007年4月2日から2008年4月1日までに生まれた者で、日本国籍を有する児童

(4) 通学区域

志願者が神奈川県内に保護者と共に居住し、その住居が次の指定地域内にあるか、次の指定小学校学区内(在籍は問わない)に住居があること。

○指定地域

川崎市 横浜市 横須賀市 逗子市 鎌倉市 藤沢市 茅ヶ崎市 綾瀬市 海老名市 座間市  
大和市 寒川町 葉山町

○指定小学校学区

・相模原市立(若松、鹿島台、谷口、鶴園、南大野、くぬぎ台、上鶴間、東林、鶴の台、谷口台、相模台、もえぎ台、相武台、緑台)小学校学区

・平塚市立(富士見、崇善、松原、なでしこ、花水、港)小学校学区

※料金のかかる特急や新幹線の乗車、自転車の利用は認めていません。所要時間は、各鉄道会社・バス会社で公表されている時間を入学願書「通学時間」に記入してください。